

令和3年1月5日作成

耳鼻咽喉科・頭頸部外科に過去に通院・入院された患者さんへ

自主臨床研究：

「好酸球性副鼻腔炎術後経過における内視鏡スコア推移についての

検討」についてのご説明

[ 研究機関の長 ] 香川大学医学部長

この研究は、香川大学医学部倫理委員会の審議に基づく医学部長の許可を得て行っています。

[ 研究責任者名・所属 ]

秋山 貢佐 医学部耳鼻咽喉科学 助教

### 背景・意義

好酸球性副鼻腔炎は難治性副鼻腔炎であり、当科では好酸球性副鼻腔炎と診断した場合には手術加療が第一選択となると考え、実際に手術を行うことが多くなっています。好酸球性副鼻腔炎は手術後の再発率が非常に高く、手術後も長期に外来通院していただく必要があります。本研究では、下記の患者さんを対象とし、術後から長期経過したときに鼻内所見がどのように推移していくか統計解析を行い明らかにすることを主な目的としています。これにより長期経過後の予後予測を術後早期に行えないかを検討することが可能となる可能性があります。

### 研究の方法

2014年5月1日から2019年12月31日の間に好酸球性副鼻腔炎と診断され、内視鏡下鼻内手術を受けられた患者さんを対象とし、CTやカルテ記載内容(年齢・性別、鼻内所見(内視鏡動画)、術後経過、術前後の嗅覚検査値、採血データ、呼吸機能検査データ)、病理組織検体よりデータ(組織型、組織中浸潤好酸球数)などを取得し研究に使用させていただきます。これらのデータを解析し有用性の報告をさせていただきます。患者さんの個人データなどが公になることは一切ありません。

不利益、危険性などについて特記すべき事項はありませんが、患者さんのプライバシー・個人情報については最大限保護できるように努めます。自己負担や謝礼など特にございません。

- このような研究は「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。本研究へのお問い合わせ、診療情報の利用を拒否される場合などがありましたら下記連絡先へ連絡してください。研究への診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。
- この研究について、研究計画や関係する資料・情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることが出来ます。

研究担当医師            秋山 貢佐  
連絡先：〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1  
香川大学医学部耳鼻咽喉科学教室  
電話：087-891-2214（直通）  
Fax：087-891-2215